

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	有馬 留以子
取得学位	家政学修士
担当科目	生活支援技術V
専門分野	家政学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>(1)Requirement of GSH for L-methionine transport,and γ-glutamyltransferase activity of ehehrlich ascites tumor cells H.Shinozaki,M.Hirasawa,N.Oribe,T.Ohno,M.Furukawa,R.Higashi,T.Higashi and Y.Sakamoto Medical Journal of Osaka University.Vol.31,No.3-4,pp67-73(1981)</p> <p>(2)Quantitaive analysis of zonulae occudentes between oviductal epithelial cells an diestrous and estrous stages in the mouse;freeze-fracture study K.Toshimori,R Higashi and C.Oura The Anatomical Record,Vol.206,pp257-266(1983)</p> <p>(3)Purifications and some properties of mouse γ-glutamyltransferases from adult kidney and neonatal liver N.Tateishi,R.Higashi,I.Takamisawa and Y.Sakamoto Medical Journal of Osaka University,Vol.34,No.1-2,pp1-8(1983)</p> <p>(4)Distribution of intramembranous particles and filipin-sterol complexes in mouse sperm membranes; polyene antibiotic filipin treatment K.Toshimori,R Higashi and C.Oura The American Journal of Anatomy, Vol,174,pp455-470(1985)</p> <p>(5)Filipin-sterol complexes in golden hamster sperm membranes with special reference to epididymal maturaition K.Toshimori,R Higashi and C.Oura Cell and Tissue Research, Vol.250,pp673-680(1987)</p>

2017年5月1日現在

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	岡田 依子
取得学位	早稲田大学大学院人間科学学科研究科 修士
担当科目	柔道
専門分野	柔道
教育研究業績 (著書・学術論文等)	プロ野球私設応援団の文化論

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	小澤 雄二
取得学位	博士（スポーツ医学）
担当科目	武道（柔道） コーチング論
専門分野	運動学・柔道
教育研究業績 （著書・学術論文等）	<ul style="list-style-type: none">・柔道の「形」を用いた指導モデルの提案. 体育科教育. 6. 48-51(2015).・中学校柔道授業における「技をかけるきっかけ」構築の試み. 柔道学研究. 47(2). 103-112(2014).・中学校柔道授業における「形」構築の試み. 武道学研究. 45(1). 44-55(2012)・設置が簡易で安全に相撲ができる土俵マットの開発. 武道学研究. 44(1). 37-42(2011).

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	柿本 誠
取得学位	法学修士
担当科目	ソーシャルワーク論
専門分野	福祉法学・社会福祉論・福祉教育論
教育研究業績 (著書・学術論文等)	『ソーシャルワーカーのための権利擁護と成年後見制度』 みらい (単著) 『地域貢献の実現』 日本加除出版 (共著) 『社会福祉専門職論』 中央法規 (編著) 『相談援助実習』 中央法規 (編著) 『福祉教科教育法』 ミネルヴァ書房 (編著) 『いのちを輝かせる生涯福祉の実践』 東京書籍 (共著)

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	金和 史岐子
取得学位	修士（精神保健学）、学士（法）
担当科目	児童福祉論Ⅰ・Ⅱ
専門分野	児童福祉、障害福祉
教育研究業績 （著書・学術論文等）	国民福祉辞典（共著）2006年12月（株）金芳堂 カウンセリング心理学辞典（共著）2008年11月（株）誠信書房 「社会福祉援助技術現場実習の適応過程について」 2005年 （日本社会福祉学会 九州支部会第46回研究大会）

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	関 健博
取得学位	医学博士
担当科目	病態生理学Ⅲ
専門分野	腎臓内科学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	カテコラミン：カテコラミン三分画、遊離カテコラミン三分画 日本臨床 2010 Jul : 68 Suppl 7 404-7 Regulation of adrenal aldosterone production by serine protease prostaticin J Biomed Biotechnol.2010.793843

2017年5月1日現在

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	小阪 勝己
取得学位	精神保健学修士
担当科目	こころとからだのしくみⅡ 介護の基本Ⅲ
専門分野	介護・高齢者福祉
教育研究業績 (著書・学術論文等)	

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	坂本 将基
取得学位	博士（学術）
担当科目	バレー・バスケット
専門分野	運動生理学
教育研究業績 （著書・学術論文等）	<p>Leg automaticity is stronger than arm automaticity during simultaneous arm and leg cycling. M. Sakamoto, T. Tazoe, T. Nakajima, T. Endoh, T. Komiyama. <i>Neurosci. Lett.</i>, 564, 2014, 62-66</p> <p>Modulation of corticospinal excitability during acquisition of action sequences by observation. M. Sakamoto, N. Moriyama, N. Mizuguchi, T. Muraoka, K. Kanosue. <i>PLoS ONE</i>, 7(5), 2012, e37061</p>

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	末松 大喜
取得学位	修士(体育科学)
担当科目	保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅳ
専門分野	体育科教育、測定評価、陸上競技
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健体育科教員養成課程における模擬授業の特徴. 渡邊恵理里奈, 野田耕, 末松大喜. 九州共立大学研究紀要第3巻第1号:95-100, 2012 2. 男子大学生の移動運動トレーニングがスプリントパフォーマンスにおよぼす影響. 谷川 聡, 末松大喜, 藤井宏明, 尾懸 貢. 陸上競技研究 82: 16-27, 2010 3. 一流短距離選手の疾走動作の特徴-第11回世界陸上競技選手権大阪大会出場選手について-. 福田厚治, 貴嶋孝太, 伊藤 章, 堀 尚, 川端浩一, 末松大喜, ほか5名. 世界一流陸上競技者のパフォーマンスと技術. Pp.39-50, 2010 4. 男女短距離選手のスタートダッシュ動作. 貴嶋孝太, 福田厚治, 伊藤 章, 堀 尚, 川端浩一, 末松大喜, ほか5名. 世界一流陸上競技者のパフォーマンスと技術. Pp.24-38, 2010 5. 短期間および短時間のジャンプトレーニングが小学校男子児童の疾走能力に及ぼす影響. 荻山靖, 遠藤俊典, 末松大喜, 尾懸 貢, 陸上競技研究 80: 35-43, 2010 6. マーク走を用いた走運動学習が小学校6年生児童の疾走能力に及ぼす影響. 末松大喜, 西嶋尚彦, 尾懸 貢. スポーツ方法学研究 22(2):185-188, 2009 7. 世界と日本の一流短距離選手のスタートダッシュ動作に関するバイオメカニクス分析—特にキック脚動作に着目して—. 貴嶋孝太, 福田厚治, 伊藤 章, 堀 尚, 末松大喜, ほか6名. 陸上競技研究紀要第4巻内, 日本陸連科学委員会研究報告第7巻陸上競技の医科学サポート研究 REPORT2007:56-66, 2008 8. 男子一流短距離選手のキック動作の特徴. 福田厚治, 伊藤 章, 貴嶋孝太, 川端浩一, 末松大喜, ほか6名. 陸上競技研究紀要第4巻内, 日本陸連科学委員会研究報告第7巻陸上競技の医学サポート研究 REPORT2007: 67-71, 2008

- | | |
|--|--|
| | <p>9. ハンマー投げにおける世界一流選手と日本一流選手のバイオメカニクスの分析. 藤井宏明, 大山下圭悟, 田内健二, 持田 尚, 遠藤俊典, <u>末松大喜</u>, 大宮真一. 陸上競技研究紀要第4巻内, 日本陸連科学委員会研究報告第7巻陸上競技の医科学サポート研究 REPORT2007:128-132, 2008</p> <p>10. 男子小学生における疾走能力の指数と疾走中の接地時点の動作との因果構造. <u>末松大喜</u>, 西嶋尚彦, 尾懸 貢, 体育学研究 53:363-374, 2008</p> <p>11. 小学生における形態および走能力の差異を考慮した走動作学習に関する研究. <u>末松大喜</u>. 筑波大学修士論文. 修乙第 7502 号. 1-75, 2007</p> |
|--|--|

2017年5月1日現在

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	杉本 啓介
取得学位	—
担当科目	精神看護学 I
専門分野	精神科一般、児童精神科
教育研究業績 (著書・学術論文等)	第90回熊本精神神経学会 「性被害をくりかえす1例」 第27回九州アルコール関連問題学会 「インターネット依存」

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	杉野 由起子
取得学位	保健学学士（2005年3月 国立大学法人鹿児島大学） 看護学修士（2007年3月 大阪府立大学大学院）
担当科目	成人看護学Ⅱ クリティカルケア
専門分野	健康支援看護学分野 クリティカルケア看護学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>共著</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心臓血管手術後の早期プログラムの安全性と影響要因の検討：木村看護教育振興財団看護研究集録 20号, 1-11, 2013 2. ケアリングに基づく看護支援マニュアル：メヂカルフレンド社, 第IV章-1 日本におけるシミュレーション導入の背景, 232-234, 第IV章-2 新人看護師を対象とするシミュレーション教育～済生会熊本病院が取り組むシミュレーション教育～, 235-245, 2012 3. ICUのせん妄（翻訳）：金芳堂, 第V章「せん妄」何がそれをひき起こすのか？危険因子について, 68-93, 2013 4. 医療ニーズに対する高度実践家としての専門看護師（CNS）活動と評価に関する研究—包括的アセスメントと診断、介入評価—：日本看護協会出版, 看護, 65巻 14号, 23-27, 2013 5. 循環器ナースのフィジカルアセスメント講座急性心不全患者のフィジカルアセスメント, : 医学出版, Heart, 4巻 4号, 70-78, 2014 6. 「おさらい」で看護力 UP 3 大疾患総復習～虚血性心疾患」看護ケア～：医学出版, 循環器ナーシング, 5巻 3号, 22-30, 2015 7. 高齢心疾患患者の術後合併症を予防するためのベッドサイドでの協働～術後の廃用症候群を予防する多職種協働の周手術期管理をめざして～, 日本循環器看護学会, 日本循環器看護学会誌, 11巻 1号, 20-21, 2015 8. 冠動脈バイパス手術を受ける患者に必要な情報および情報提供のための看護介入に対する経験年数による看護師の認識の差異に関する研究：大阪府立大学看護学部紀要, 21 (1) , 21-30, 2015 9. 急性・重症患者看護専門看護師のせん妄ケアは包括的患者生活管理である：日本クリティカルケア看護学会誌, 13 (1) , 37-48, 2017

2017年5月1日現在

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	瀬川 綾
取得学位	社会福祉学士
担当科目	介護の基本V
専門分野	認知症ケア
教育研究業績 (著書・学術論文等)	

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	田中 紀美子
取得学位	社会福祉学修士
担当科目	成人看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（循環器疾患患者の看護、呼吸器疾患患者の看護、肝疾患患者の看護、腎疾患患者の看護、終末期患者の看護・緩和ケア） 生体機能学演習 看護専門演習Ⅲ 成人看護学実習Ⅰ・Ⅱ、看護統合実習
専門分野	成人看護学分野、緩和ケア
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>(著書)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.看護記録ハンドブック「フロントの工夫」分担(共著):メヂカルフレンド社 11頁,1985 2.成人臨床看護外科看護総論(共著):広川書店 17頁,1993 3.高齢社会どう変わるどう生きる 第2編 高齢社会の自助・共助・公助システム(共著):九州大学出版会 14頁,2003 4.冠動脈バイパス術(共著):看護研究百科(照林社) 2009 5.変形性関節症(共著):看護研究百科(照林社) 2009 <p>(学術論文)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.老人の性が青年にどのように受け止められているか-老人の性に関する調査から-(共著):熊本県母性衛生学会雑誌第3巻8頁,2000 2.老いていく精神障害者が地域で暮らす為の生活支援(単著):熊本大学医療技術短期大学部紀要第11号,2001 3.地域で暮らす精神障害者の為の生活支援-社会復帰のための支援について(単著):-2000年度熊本学園大学大学院社会福祉学研究科修士論文,2001 4.高齢者の心を支えるための看護(共著):熊本大学高齢社会総合研究,2001 5.国立大学病院における看護職者の生涯学習-勤務における疲労感と自己教育力-(共著):岐阜大学医学部紀要 41~45 頁,2002 6.高齢者と共に生きるとは-老人性痴呆と言われていた患者さんと共に生きる関係を形成した学生の看護過程から-(共著):熊本大学高齢社会総合研究 64~72 頁,2002 7.高齢者の理解と支援のための教育-学生の高齢者像-(共著):熊本大学高齢社会総合研究 121~129 頁,2004 8.住民と共に作る健康増進計画に向けて-各校区の健康づくりのためのニード調査結果-(共著):熊本大学医学部保健学科 紀要(第2号) 33-45 頁,2006 9.パーキンソン病患者の看護-パーキンソン病患者の看護過程-(共著):クリニカルスタディ(メヂカルフレンド社)Vol.27 No.10 353号,2006 10.死の看取りの事例検討に学ぶ(共著):ナースアイ季刊第16号(桐書房)Vol.21 No1 188号,2008

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	田代 京子
取得学位	高齢者ケア学士
担当科目	介護技術
専門分野	社会福祉学・高齢者福祉学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<ul style="list-style-type: none">・「福祉用具体験学習用テキスト」 (発行者) 公益財団法人テクノエイド協会 担当科目「目が見えない体験と福祉用具」 「指導者テキスト」・「根拠に基づいた実践」 8/3/2001・「高齢者ケア管理」 15/2/2002

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	玉江和義
取得学位	博士（医学）
担当科目	トレーニング論、陸上競技
専門分野	学校保健、衛生学および公衆衛生学、分子疫学、陸上競技
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>学術論文</p> <p>2013年, Analyses of associations between reactive oxygen metabolites and antioxidant capacity and related factors among healthy adolescents, Current Aging Science</p> <p>2012年, Differentiation of Embryonic Stem Cells and Oxidative DNA Damage /DNA Repair Systems, Stem Cell Research</p> <p>2011年, 8-Hydroxyguanine levels and repair capacity during mouse embryonic stem cell differentiation, Free Radical Research</p> <p>2011年, Interaction between adipocytes and cancer cells: Possible role of adipogenesis as a defense line against tumorigenesis or cancer development, Life Science</p> <p>2011年, 8-Hydroxyguanine levels and repair capacity during mouse embryonic stem cell differentiation, Free Radical Research</p> <p>2010年, Heavy Metal Induced Oxidative DNA Damage in Earthworms, Applied and Environmental Soil Science</p> <p>2009年, Effect of age, smoking and other lifestyle factors on urinary 7-methylguanine and 8-hydroxydeoxyguanosine, Cancer Science</p> <p>著書</p> <p>2014年, Food Science Research Summaries, Coffee Consumption and Oxidative DNA Damage, Nova Science Publishers</p> <p>2013年,心とからだを育む子どもの保健II, 乳幼児の精神的発達の評価方法, 保育出版社,</p> <p>2012年, Coffee consumption and Health, Coffee consumption and oxidative DNA damage, Nova Science Publishers,</p> <p>2011年, Selected Topics in DNA Repair, Food factors and oxidative DAN damage / DNA repair systems, InTech,</p> <p>2011年, Pollution Monitoring, 7, 8-Dihydro-8-oxoguanine, as a bio-monitoring indicator for pollutions, Nova Science Publishers,</p>

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	田宮 貞宏
取得学位	医学博士
担当科目	血液
専門分野	血液・免疫
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<ul style="list-style-type: none">• Amino acid insertion near Gag cleavage site restore the otherwise compromised replication of human immunodeficiency virus type 1 variants resistant to protease inhibitors(J.Virol 2004)• Mutation of CD95(Fas/Apo-1)gene in adult T-cell leukemia cells.(Blood 1988)• Two types of defective human T-lymphotropic virus type I provirus in adult T-cell leukemia. (Blood, 1996)

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	堤 公一
取得学位	修士（教育学）
担当科目	保健体育科教育法Ⅲ
専門分野	保健体育科教育学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	・岩永智子、堤公一、福本敏雄(共著)平成 26 年 3 月 「作戦タイムを用いたネット型球技の授業づくりについて～中学校 1 年 バレーボールの授業実践を通して」佐賀大学教育実践研究第 30 号 pp193-200

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	二科 安三
取得学位	医学博士
担当科目	解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学Ⅲ 生化学
専門分野	分子生理学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ビタミン総合辞典のⅡ. 水溶性ビタミン B2 2.3 補酵素作用と作用機構」(2010)ビタミン総合辞典(pp.190-196)編集：日本ビタミン学会、朝倉書店 ・”Interaction between NADH and electron-transferring flavoprotein from <i>Megasphaera Elsdenii</i>”(2013)<i>J.Biochem</i>,153(6),565-572 ・“FT-IR spectroscopic studies on the molecular mechanism for substrate specificity /activation of Medium-chain acyl CoA dehydrogenase“(2009)<i>J.Biochem</i>.146(3),351-356 ・“Identification of the C=O stretching Vibrations of FMN and peptide backbone by 13C-labeling of LOV2 domain of adiantum phytochrome3”(2006)<i>Biochemistry</i>45(51),15384-15391 ・”Structural modulation of 2-enoyl-CoA bound to reduced acyl—CoA dehydrogenases:a resonance Raman study of catalytic intermediate”(1995)<i>J.Biochem</i>.117(4),899-8008

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	則元 志郎
取得学位	教育学修士
担当科目	保健体育科教育法 I
専門分野	体育科教育
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>(最近5年)</p> <p>起田新也・則元志郎(2012)、ベースボールの教材化と実践課題、たのしい体育・スポーツ、創文企画、第31巻4号、p12-p15</p> <p>馬渡洸二・則元志郎(2013)「体育授業における戦術学習内容の検討ーバスケットボール教材を中心にー、熊本大学教育学部紀要、第62号、p225-p232</p> <p>馬渡洸二・松村友紀・則元志郎(2013)「教科内容の明確化と体系化」についての検討、熊本大学教育学部紀要、第62号、p233-p237</p> <p>坂本一真・山元秀太・則元志郎(2015)ボール運動における思考・判断の評価と指導の研究、熊本大学教育学部紀要、第64号、p229-p234</p> <p>則元志郎・馬渡洸二・山田禎郎・佐藤不二夫・佐伯美早・山元秀太(2015)小・中・高等学校における技術指導の系統性研究、熊本大学教育学部紀要、第64号、p235p-p246</p> <p>山元秀太・坂本一真・蓑田修治・山田禎郎・則元志郎(2015)体育理論領域における課題の検討、熊本大学教育学部紀要、第64号、p247-p252</p> <p>則元志郎(2015)体育実践における「わかる」内容の検討、『たのしい体育・スポーツ』第34巻第6号、学校体育研究同志会編、p22-p25</p> <p>林健司・則元志郎(2015)「記録・勝敗と技術とルール」を走り高跳びで教える佐藤実践、『たのしい体育・スポーツ』第34巻第7号、学校体育研究同志会編、p30-p33</p> <p>西田明史・則元志郎・村上清英・笠井妙美(2015)大学卒業時における学士力と大学体育の関係、『体育・スポーツ教育研究』第16巻第1号、九州地区体育連合編、p5-p15</p>

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	日比 眞一
取得学位	博士（社会福祉学）
担当科目	福祉科教育法
専門分野	福祉教育 ソーシャルワーク スクールソーシャルワーク 高齢者福祉 教員養成 介護福祉士養成
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>(著書)</p> <p>1)共著 『高等学校福祉科教師用指導書社会福祉基礎』 福岡県高等学校福祉教育研究部会 平成 21 年 3 月</p> <p>2)共著 『ソーシャルワーク演習のための 88 事例 ―実践につなぐ理論と技法を学ぶ―』中央法規出版 平成 25 年 4 月 (学術論文)</p> <p>1)単著 社会福祉専門職育成をめぐる福祉現場と学校教育現場のあるべき関係性～福祉現場が高校福祉科教育に期待することと高校福祉科教育が目指す教育との比較を通して～ 修士論文 平成 20 年 3 月</p> <p>2)単著 高校福祉科教育のあり方と課題 ～福祉現場が高校福祉科教育に期待することと高校福祉科教育が目指す教育との比較を通して～ 日本福祉図書文献学会研究紀要第 8 号 査読有 平成 21 年 9 月</p> <p>3)単著 介護福祉士養成における介護実習のあり方に関する研究 ～施設現場が高校生と養成指定校学生の実習生を受け入れる際の配慮・負担等の比較を通して～ 日本福祉教育ボランティア学習学会研究紀要第 17 号 査読有 平成 23 年 6 月</p> <p>4)単著 高校における介護福祉士養成のあり方に関する研究 博士論文 平成 25 年 9 月</p> <p>5)単著 特別養護老人ホームから見る社会福祉士の専門性に関する一考察 日本福祉図書文献学会研究紀要第 14 号 査読有 平成 27 年 11 月</p> <p>(作成した教材等)</p> <p>1)共著 教育実習事前指導用授業ビデオ「基礎介護」 福岡医療福祉大学で使用された。 平成 16 年 2 月</p>

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	福泉忠興
取得学位	博士（歯学）
担当科目	薬理学 口腔生理学
専門分野	薬理学 口腔生理学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>論文： 歯髄鎮静と新しい鎮静薬作用点 (福岡歯科大学学会雑誌 Vol.26 No.4 December 1999) Involvement of P/Q-type voltage-dependent calcium channels in the streptozotocin-induced hyperalgesia in mice (Japanese Journal of Oral Biology Vol.45 No.1 February2003) Spinal sensitization mechanism in vincristine-induced hyperalgesia in mice (Neuroscience Letters 343 2003) Spinally delivered N-, P/Q- and L-type Ca-channel blockers potentiate morphine Analgesia in mice (Life Sciences 73 2003) Molecular and immunohistochemical studies in expression of voltage-dependent Ca(2+) channels in dorsal root ganglia from streptozotocin-induced diabetic mice (Life Sciences 79 2006)</p> <p>著書： 歯科衛生士国試対策集 2005年度対応 第1～13回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編(担当：薬理学) クインテッセンス出版 歯科衛生士国試対策集 2006年度対応 第1～14回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編(担当：薬理学) クインテッセンス出版 歯科衛生士国試対策集 2007年度対応 第1～15回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編(担当：薬理学) クインテッセンス出版</p>

	<p>歯科衛生士国試対策集 2008年度対応 第1～16回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2009年度対応 第1～17回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2010年度対応 第1～18回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2011年度対応 第1～19回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2012年度対応 第1～20回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2013年度対応 第1～21回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2014年度対応 第1～22回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2015年度対応 第1～23回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2016年度対応 第1～24回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p> <p>歯科衛生士国試対策集 2017年度対応 第1～25回全重要問題解説集 歯科衛生士国試対策研究会編（担当：薬理学） クインテッセンス出版</p>
--	---

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	藤崎 道子
取得学位	修士（スポーツ健康科学）
担当科目	ダンス（エアロビクスを含む） 体操（器械体操を含む） エアロビック概論 エアロビック実習 エアロビック演習
専門分野	健康づくり実践・健康教育・運動指導者育成・心身健康学
教育研究業績 （著書・学術論文等）	<ol style="list-style-type: none"> 1) 健康運動実践指導者講習会及び実技認定試験における講師、試験官 2) フィットネス指導者向け教育プログラム開発 2015年、7月アメリカにて行われる WORLD FITNESS CONVENTION 《IDEA》でプログラム発表。 3) 運動指導者向け教育プログラム講習会講師（日本フィットネス協会） 4) グループ・フィットネス・インストラクター（GFI）資格取得のための講習講師及び試験官（日本フィットネス協会）

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	藤原 大樹
取得学位	人間環境学修士
担当科目	スポーツ心理学 発育発達論 メンタルマネジメント論 ラグビー・サッカー
専門分野	運動・スポーツ心理学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>1. アクティブ・チャイルド 60min.-子どもの身体活動ガイドライン-, 担当部分:「第6章 活動レベルを高める動機づけ 具体的介入方法 Topic11 小学校の環境づくり」(担当箇所 pp.168)、株式会社サンライフ企画、2010年4月</p> <p>2. 藤原大樹、山崎先也、徳永幹雄(2011):「生活習慣病予防スポーツ」授業における生活習慣及び心理的健康指標の分析. 福岡医療福祉大学紀要8号</p>

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	府内 勇希
取得学位	修士（体育学）
担当科目	体力測定・評価
専門分野	運動生理学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競泳選手の有酸素性能力. (2011) 西日本短期大学総合学術論集, 創刊号 ・全身泳および局所泳における Anaerobic Swimming Capacity の検討. (2012) 西日本短期大学総合学術論集, 第2号 ・長距離泳者と短距離泳者の critical swimming velocity の決定. (2013) 水泳水中運動科学, 第16号 ・健康スポーツコミュニケーション学科における魅力ある学科づくりをめざした教育の向上・充実に関する検討. (2014) 西日本短期大学総合学術論集, 第4号 ・競泳選手のインターバルトレーニングにおける Critical Stroke Rate の活用. (2016) 水泳水中運動科学, 第19号 <p>【学会発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・局所泳におけるcritical swimming velocityの検討. (2008) 九州体育・スポーツ学会年次大会 (久留米大学) ・競泳競技における記録の変遷とその背景. (2010) 九州体育・スポーツ学会年次大会シンポジウム (鹿児島女子短期大学) ・Is critical stroke rate effective as an index of interval training in competitive swimmers ? (2014) XII International Symposium on Biomechanics and Medicine in Swimming (Australian institute of sports) ・How should competitive swimmers perform power swim-training ? (2014) 19th annual Congress of the European College of Sports Science (VU University Amsterdam) ・スポーツ経験が社会人基礎力に与える影響. (2015) 九州体育・スポーツ学会年次大会 (西九州大学) ・競泳における Critical Stroke Rate を用いたプル泳トレーニングの有効性. (2016) 九州体育・スポーツ学会年次大会 (長崎国際大学)

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	星野 輝彦
取得学位	薬学博士
担当科目	環境衛生学
専門分野	薬学（衛生学、薬剤学、薬理学）
教育研究業績 （著書・学術論文等）	<p>英文</p> <p>1) Safety of Oral Cyclodextrins: Effects of Hydroxypropyl Cyclodextrins, Cyclodextrin Sulfates and Cationic Cyclodextrins on Steroid Balance in Rats A. Gerloczy, T. Hoshino and J. Pitha J. Pharm. Sci., 83, 193-196 (1994)</p> <p>2) Increase in Temperature Enhances Solubility of Drugs in Aqueous Solutions of Hydroxypropylcyclodextrins T. Hoshino, K. Uekama and J. Pitha Int. J. Pharm., 98, 239-242 (1993)</p> <p>3) Preparation of Drug: Hydroxypropylcyclodextrin Complexes by a Method Using Ethanol or Aqueous Ammonium Hydroxide as Co-solubilizers J. Pitha, T. Hoshino, J.L. Torres and T. Irie Int. J. Pharm., 80, 253-258 (1992)</p> <p>4) Effects of Ethanol on Formation of Inclusion Complexes of Hydroxypropyl-cyclodextrins with Testosterone or with Methyl Orange J. Pitha and T. Hoshino Int. J. Pharm., 80, 243-251 (1992)</p> <p>5) An Attempt to Reduce the Photosensitizing Potential of Chlorpromazine with the Simultaneous Use of β- and Dimethyl-β-Cyclodextrins in Guinea Pigs T. Hoshino, K. Ishida, T. Irie, K. Uekama and T. Ono Arch. Derm. Res., 281, 60-65 (1989)</p> <p>6) Reduction of Protriptyline-Photosensitized Hemolysis by β-Cyclodextrin Complexations</p>

T. Hoshino, K. Ishida, T. Irie, F. Hirayama, K. Uekama and M. Yamasaki
Int. J. Pharm., 50, 45-52 (1989)

7) Reduction of Photohemolytic Activity of Benoxaprofen by β -Cyclodextrin Complexations

T. Hoshino, K. Ishida, T. Irie, F. Hirayama, K. Uekama and M. Yamasaki
J. Incl. Phenom., 6, 415-423 (1988)

8) Alleviation in Protriptyline-Photosensitized Skin Irritation by Di-O-Methyl- β -Cyclodextrin Complexation

T. Hoshino, K. Ishida, T. Irie, F. Hirayama and K. Uekama
Int. J. Pharm., 38, 265-267 (1987)

和文

1) 劇症型悪性高熱症に対するダントロレン治療の経験—ダントロレンの緊急使用および調達上の問題点—古賀秀美、星野輝彦、塩津和則、中山良輔、矢野敏之 日本病院薬剤師会雑誌、51、1323-1326 (2015)

2) スルバクタム/セフォペラゾンによる肝機能および腎機能検査値異常の実態調査 下田賢一郎、星野輝彦、塩津和則 医療薬学、41、636-642 (2015)

3) OD錠から普通錠への剤形変更希望に関する実態調査 中尾美希、星野輝彦 日本薬剤師会雑誌、67、507-509 (2015)

4) 人工膝関節置換術後の出血に対するトラネキサム酸を用いたドレーンクランプ法の有用性 森崎崇文、星野輝彦、塩津和則、清田克彦 日本病院薬剤師会雑誌、51、293-296 (2015)

5) ヘリコバクター・ピロリ除菌療法時の味覚異常の実態調査 中尾美希、星野祐子、星野輝彦 九州薬学会会報、68、41-44 (2014)

6) スポーツファーマシストによるスポーツ選手に対するドーピング防止への取り組み 田山理恵、星野輝彦、松本健吾、塩津和則、高橋修一郎 九州薬学会会報、68、23-26 (2014)

7) ヘリコバクター・ピロリ除菌療法時の味覚異常の実態調査 中尾美希、星野祐子、星野輝彦 九州薬学会会報、68、41-44 (2014)

8) 人工膝関節置換術後におけるエドキサバンチル酸塩水和物少量投与の有効性および安全性 森崎崇文、星野輝彦、塩津和則 日本病院薬剤師会雑誌、50、849-852 (2014)

9) 薬剤師による抗菌薬適正使用支援システムの構築と「介入とフィードバック」の推進 松本健吾、星野輝彦、今泉隆志 日本環境感染症学雑誌、29、105-111 (2014)

10) 電子カルテの処方オーダーリングと連動した持参薬管理システムの導入とその有用性評価 下田賢一郎、星野輝彦、木村美紗子、杉山留美子、塩津和則 九州薬学会会報、67、19-22 (2013)

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	本田 榮子
取得学位	博士（学術）
担当科目	生活栄養学
専門分野	公衆栄養学 栄養教育論
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>(著書)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタンダード栄養・食物シリーズ公衆栄養学（共著）東京化学同人 ・スタンダード栄養・食物シリーズ公衆栄養学第二版（共著）東京化学同人 ・Nブックス「公衆栄養学」（共著）建帛社 ・Nブックス改訂「公衆栄養学」第2版（共著）建帛社 ・食生活と栄養の百科事典（共著）丸善 ・公衆栄養学実習・演習（編著）建帛社 ・管理栄養士技術ガイド（共著）文光堂 ・Nブックス三訂「公衆栄養学」（共著）建帛社 ・公衆栄養学実習（編著）建帛社 <p>(学術論文・報告書等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医工学治療 Therapeutics Engineering 血糖制御ツールのための人工膵島開発をめして（共著） ・アオリイカ外套筋の白濁に及ぼす保存温度の影響（共著） ・アオリイカの外套筋の死後硬直に及ぼす保存温度の影響（共著） ・アオリイカの外套筋の死後変化に関する研究（著書） ・ヘルスプロモーションの視点に立った食生活改善の取り組み（著書） ・「21世紀における保健所管理栄養士の健康づくり戦略」（共著） ・県民の食生活現状分析と健康増進計画評価について（地域貢献事業） ・小学生・中学生の食指導に関する実践的研究（地域貢献事業） ・食育の現状分析と今後の施策展開について（地域貢献事業） ・市町村保健活動の再構築に関する検討報告書（厚生労働省） ・老人保健健康増進等事業報告（高齢者のための低栄養を防ぐ食生活調査） ・生活習慣病ワースト25 ステップアップ事業(高血圧・糖尿病予備軍食実態調査)

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	前田 公江
取得学位	社会福祉学
担当科目	介護概論
専門分野	高齢者福祉、医療福祉
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本POS学会 ・日本医療社会福祉事業学会 ・日本透析医学会 <p style="margin-left: 2em;">にて、学会発表を行う。 (医療ソーシャルワーカーの立場より)</p> <p style="margin-left: 2em;">} 平成10年～ 平成15年にかけて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、介護事業経営13年(介護現場にてコーディネーター的役割を行う)

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	三津家 律子
取得学位	教育学士
担当科目	教育相談（カウンセリング含む）
専門分野	スクールカウンセリング
教育研究業績 （著書・学術論文等）	「西鶴研究」 「放送大学生は達成動機（やる気）が高い？」 「集中力をつけるトレーニングの効果」 「教育相談における遊戯療法の効果の考察－養護教諭と共に支援した不登校事例について－」 「保健室で行った遊戯療法の考察－不登校ケースの母子支援」

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	三森 龍之
取得学位	医学博士（熊本大学）
担当科目	感染症学
専門分野	微生物学・寄生虫学
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>Kato H, Gomez EA, Fujita M, Ishimaru Y, Uezato H, Mimori T, Iwata H, Hashiguchi Y, Ayadualin, a novel RGD peptide with dual antihemostatic activities from the sand fly <i>Lutzomyia ayacuchensis</i>, a vector of Andean-type cutaneous leishmaniasis. <i>Biochimie</i> 112:49-56(2015)</p> <p>Barroso PA, Marco JD, Locatelli FM, Cardozo RM, Hoyos CL, Mora MC, Garcia Bustos MF, Lopez-Quiroga I, Mimori T, Gentile AG, Barrio AB, Korenaga M, Hashiguchi Y, Basombrio MA. Visceral Leishmaniasis Caused by <i>Leishmania infantum</i> in Salta, Argentina: Possible Reservoirs and Vectors. <i>Am J Trop Med Hyg.</i>93(2):334-9.(2015)</p> <p>Kato H, Caceres AG, Gomez EA, Mimori T, Uezato H, Hashiguchi Y. Genetic divergence in populations of <i>Lutzomyia ayacuchensis</i>, a vector of Andean-type cutaneous leishmaniasis, in Ecuador and Peru. <i>Acta Trop.</i> 141:79-87(2014)</p> <p>Nzulu CO, Caceres AG, Guerrero-Quincho S, Tineo-Villafuerte E, Rodriguez-Delfin L, Mimori T, Uezato H, Katakura K, Gomez EA, Guevara AG, Hashiguchi Y, Kato H. A rapid molecular diagnosis of cutaneous leishmaniasis by colorimetric malachite green-loop-mediated isothermal amplification (LAMP) combined with an FTA card as a direct sampling tool. <i>Acta Trop.</i> 153:116-119(2016)</p> <p>動物由来感染症,スタンダード微生物学,文光堂, 2005年,三森龍之 マイコプラズマ、リケッチア、クラミジア:メディカルサイエンス:微生物検査学 近代出,2008年,三森龍之 トリパノソーマ症(アメリカトリパノソーマ症/シャーガス病)ズーノーシスハンドブック,メディカルサイエンス社 2009年,三森龍之 皮膚リーシュマニア症病変からの診断用病原体材料の採取法,寄生虫学研究,三恵社,2012年,三森龍之他名</p>

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	元田 暁輝
取得学位	商学士
担当科目	教育情報科学
専門分野	情報・商業
教育研究業績 (著書・学術論文等)	(著書) ・アシストカルクほんとの入門 (コロナ社) ・CAIとエキスパートシステム (専修大学情報科学研究所) ・高等学校におけるCAIの導入と活用 (日本私学教育研究所) (I～III) ・高等学校におけるネットワークの活用 (熊本県商業教育研究会) (学会発表) ・総合学習における地域交流コミュニケーション (専修大学教育学会) 等

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	公立玉名中央病院 整形外科 安岡寛理
取得学位	—
担当科目	病態生理学Ⅲ
専門分野	手外科、外傷外科、災害医療
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橈骨遠位端骨折における掌側プレート抜釘時所見の検討 ・ low profile plate & screw system 使用骨接合術後骨癒合不全およびインプラント不具合例の検討 ・ Low profile plate system による橈骨頭・頸部粉碎骨折の治療経験 ・ 上腕骨通頸骨折の手術成績—Dual Plate の必要性の検討— ・ 肘頭粉碎骨折に対するロッキングプレートによる治療経験 ・ 橈骨遠位端骨折における側方転位の整復 ・ 外傷性肘関節拘縮に対する授動術の成績

2017年5月1日現在

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	山本 みゆき
取得学位	修士（看護）、テキサス州サンアントニオ市 インカーネイトワード大学
担当科目	成人看護学Ⅲ
専門分野	—
教育研究業績 (著書・学術論文等)	「セルフイメージ革命」著書 グッドブックスより 「ボディイメージ変身ノート」著書 グッドブックスより